# エコアクション２１
# 環境経営レポート（第１２版）

（運用期間：令和５年４月～令和６年３月）

作成：令和６年 10 月 23 日

トヨタレンタリース熊本

# 目次


トヨタレンタリース熊本　ミッション　・・・P1

会社概要　・・・P2

環境管理体制　・・・P3

ＥＡ２１の役割、責任と権限　・・・P4

トヨタ販売店ＣＳＲ宣言　・・・P5

株式会社トヨタレンタリース熊本ＣＳＲ宣言　・・・P6

EA21　環境経営方針　・・・P7

環境負荷の実績と環境目標　・・・P8

環境経営目標を達成するための環境経営計画・・・P9

環境活動の実施状況、評価及び今後の取組　・・・P10

環境法規制の遵守評価の結果　・・・P14

代表者による見直し　・・・P15

事業系一般廃棄物　収集業者一覧　・・・P16

活動の紹介　・・・P17

BEYOND
MAKE
HAPPINESS

幸せを超えて

# トヨタレンタリース熊本の
# ミッションステートメント

２０２１年4月1日～

## 《 MISSION 》

**移動することの楽しさを提供し、
常にお客様の期待を超えるサービスを通じて
モビリティ社会に貢献します。**

**新しいモビリティサービスで移動をより楽しくする**

***Beyond make happiness***
幸せを超えて

## 《 VISION 》

**故郷熊本において新しいモビリティ社会の担い手になる
利活用ビジネスにおいてトップランナーになる**

## 《 VALUE 》

| | |
|---|---|
| 「仕事と人生を楽しむ」 | ・正直である事 |
| 「会社が好き」 | ・決めた事をやり通す事<br>・新たなチャレンジを恐れない事 |
| 「誇りに思える」 | ・自ら考え、判断し、迅速に行動する事<br>・社会の一員として地球環境に配慮した行動を心がける事 |

# 会社概要

①商　号　　株式会社トヨタレンタリース熊本

②所在地　　熊本県熊本市東区御領２丁目２７－１

TEL096（388）7171　　FAX096（388）1160

③代表者　　代表取締役　西　治三朗

④設　立　　昭和４０年　８月２３日

⑤資本金　　２，６００万円

⑥従業員　　２１６名（パート・アルバイト含む）

⑦環境管理の責任者及び担当者連絡先

環境責任者　周辺事業部長　宮﨑博久

担　当　者　管理部　総務/人事室　園村 和也（ｴｺｱｸｼｮﾝ 21 推進事務局）

連　絡　先　本社　管理部　TEL096（388）7171　　FAX096（388）1160

⑧事業内容　　カーリース、レンタカー、中古車販売、自動車整備・鈑金塗装、au 携帯電話販売、

⑨売　　上　　６１億３，８９７万円（２０２４年３月期）

⑩会計年度　　４月１日　～　３月３１日

⑪事業所（登録範囲：全店で取組む）

熊本市内

| | | |
|---|---|---|
| 大甲橋店 | 熊本市中央区新屋敷１－５－１６ | (096) －371－0100 |
| 熊本県庁前店 | 熊本市中央区水前寺６丁目３－１ | (096) －385－0100 |
| 北熊本店 | 熊本市北区室園町３－３１ | (096) －343－0100 |
| 熊本インター店（au 取扱店） | 熊本市東区御領２丁目２７－１ | (096) －243－0100 |
| 健軍店 | 熊本市東区新生２丁目２－３ | (096) －367－0100 |
| 熊本駅前店 | 熊本市西区春日１丁目１４－２８ | (096) －311－0100 |
| 熊本新幹線口店 | 熊本市西区春日３丁目１７－７ | (096) －211－0100 |
| 近見店 | 熊本市南区近見６丁目２３－４５ | (096) －355－0100 |

上益城郡

| | | |
|---|---|---|
| 代車センター | 上益城郡益城町古閑峠１１２－６ | (096) －286－0100 |
| 熊本空港店 | 上益城郡益城町小谷深迫１８６４－１ | (096) －232－0100 |
| （モータープール） | 上益城郡益城町大字杉堂字境目７８０番１６ | |
| テクノショップ | 上益城郡益城町広崎１５９２－２７ | (096) －286－6000 |

郡部拠点

| | | |
|---|---|---|
| 玉名店 | 玉名市中字寺畑１６７６－１ | (0968) －74－0100 |
| 阿蘇駅前店 | 阿蘇市黒川１４７８番地１ | (0967) －35－5511 |
| 八代店 | 八代市長田町３１３７－１ | (0965) －32－0100 |
| 人吉店 | 人吉市相良町字一丁田１０４９ | (0966) －22－0100 |
| 天草店 | 天草市八幡町３番９号 | (0969) －23－0100 |

# 環境管理体制　※ＣＳＲ社内組織（２０２４年４月）

（注記）ｴｺｱｸｼｮﾝ 21 は CSR 組織内で取組む

## ＣＳＲ委員会組織図　（２０２４年４月１日現在）

代表取締役会長兼社長
西　治三朗

（毎月開催：委員会構成メンバー）

ＣＳＲ委員長
取締役
大濵　寿倫

<事務局（兼　ＥＡ２１事務局）>
- 局　長 大濵寿倫　取締役
- 局　員 佐藤智恵　係長(女性)
  　　　　園村和也　係長(男性)

<監査>
- 監査責任者　宮崎博久　常務
- 監査人　渡邊和人　部長代理
  　　　　入江紀明　部長代理
  　　　　松原茂樹　課長
  　　　　井本勇樹　課長

<コンプライアンス部会>
- 部会長　大濵寿倫（兼務）
- 従業員労務担当　大濵寿倫（兼務）
- レンタカー担当　井本勇樹（兼務）
- カーリース担当　入江紀明（兼務）
- Ｕ－ｃａｒ担当　渡邊和人（兼務）
- 指定整備事業担当　圓山真司
- 自動車保険担当　佐藤晃太（兼務）
- 個人情報担当　富崎康男（兼務）
- 取引先担当　渡邊和人（兼務）
- 通信事業担当　宮崎博久（兼務）

<環境部会（兼　環境活動委員会）>
- 部会長（兼　委員長）
  　宮崎博久
- ＥＡ２１担当（兼　環境責任者）
  　大濵寿倫（兼務）
  　園村和也（兼務）
- ＥＡ２１監査人
  　宮崎博久（兼務）

<ＳＤＧｓ部会（兼　社会貢献部会）>
- 部会長（兼　地域貢献責任者）
  　富崎康男（兼務）
- くまモン県担当
  　佐藤晃太　係長
  　山内佑朔　係長
- 部会員 佐藤智恵　係長

### 各部署・拠点（店舗）と責任者

| 区分 | 部署・店舗 | | 責任者 | 社員数（含パート） |
|---|---|---|---|---|
| 本社／周辺事業部 | サービス室 | テクノショップ | 圓山真司　部長代理 | 二十四名 |
| 本社／周辺事業部 | 情報通信室 | 推進G | 宮崎博久　常務 | 四十一名 |
| 本社／管理部 | 総務／人事室 | 人事G | 大濵寿倫　取締役 | |
| 本社／管理部 | 総務／人事室 | 総務G | | |
| 本社／管理部 | 経理室 | 経理G | 山口智士　課長代理 | |
| 本社／総合営業部 | 車両／U-Car室 | U-CarG | 渡邊和人　部長代理 | |
| 本社／総合営業部 | 車両／U-Car室 | 車両G | | |
| 本社／総合営業部 | 営業企画支援室 | 営業企画G | 富崎康男　取締役 | |
| 本社／総合営業部 | レンタル／リース業務室 | 業務G | 圓山真司　部長代理 | |
| 本社／総合営業部 | TSL推進室 | | 長尾直敏　課長代理 | |
| 総合営業部 | イースト／ノースエリア室　入江紀明　部長代理 | 熊本インター店 | 坂口康弘　係長<br>佐藤浩司　店長 | |
| 総合営業部 | イースト／ノースエリア室 | 北熊本店 | 山内裕子　店長 | 五名 |
| 総合営業部 | イースト／ノースエリア室 | 熊本空港店 | 松原知至　店長 | 二十九名 |
| 総合営業部 | イースト／ノースエリア室 | 玉名店 | 太田貴之　主任<br>小川貴寛　店長 | 九名 |
| 総合営業部 | イースト／ノースエリア室 | 阿蘇駅前店 | 松原千春　店長 | 六名 |
| 総合営業部 | イースト／サウスエリア室　松原茂樹　課長 | 近見店 | 松本清志　係長<br>下城奈緒人　店長 | 十名 |
| 総合営業部 | イースト／サウスエリア室 | 熊本県庁前店 | 山田　豊　課長代理<br>山川安彦　店長 | 七名 |
| 総合営業部 | イースト／サウスエリア室 | 健軍店 | 船口　淳　店長 | 六名 |
| 総合営業部 | イースト／サウスエリア室 | 八代店 | 山内修治　課長<br>藤本陽介　店長 | 十名 |
| 総合営業部 | イースト／サウスエリア室 | 人吉店 | 岡本紘典　主任<br>太田黒泰徳　店長 | 八名 |
| 総合営業部 | ウエストエリア室　井本勇樹　課長 | 大甲橋店 | 月元航平　店長 | 五名 |
| 総合営業部 | ウエストエリア室 | 熊本駅前店 | 山内佑朔　店長 | 四名 |
| 総合営業部 | ウエストエリア室 | 熊本新幹線口店 | 藤本健臣　課長代理<br>山本剛史　店長 | 十五名 |
| 総合営業部 | ウエストエリア室 | 天草店 | 河村拓也　主任<br>髙井浩数　店長 | 八名 |
| 総合営業部 | 営業企画支援室 | 代車センター／コールセンターG | 飯星光センター長 | 三十名 |

# ＥＡ２１の役割、責任と権限

◎ 委員長
- 委員長としてＥＡ２１環境マネジメントを統括する。
- 環境方針を制定する。

◎ 環境活動委員会（ＣＳＲ委員会）
- 環境活動の実施状況の確認と改善のための委員会（開催は１回／月）
- 年度開始前に新年度の環境活動を決定し、委員長の承認を得る。

◎ 環境責任者
- 環境活動の全体の構築、運用、維持に関する実務上の権限を委員長より委任され、責任を持って運用する。
- 環境方針の案を作成、委員長の承認を得る。また、環境方針の改定の案を作成し、委員長の承認を得る。
- 環境活動委員会を開催し、環境マネジメントの運用状況を統括し、状況を委員長並び副委員長に報告する。
- 年度開始時に、年度の活動計画、目標を設定し、具体的な活動を環境委員会に議題として提案する。
- 環境マネジメントを適切に運用するための資源を用意する。

◎ EA21 事務局
- EA21 に関する事務全般を行う。
- 環境責任者を補佐し、環境活動に関する実務を行う。
- EA21 の維持・更新の手続きを環境責任者と行う。
- 環境経営レポートをまとめる。
- 環境経営レポート等の関係書類の保管、管理を行う。

◎ EA21 監査人
- 内部監査を計画し、実施し、結果をまとめ環境活動委員会に報告する。

◎ 部署、店舗責任者
- 環境委員会で決定した活動内容を担当部署で責任を持って管理運用を行う。
- 担当部署内での環境活動の実施と改善を行う。
- 担当部署でも問題が発生した場合に、環境責任者へ報告を行う。

◎ 社員
- 環境方針を達成するために具体的な環境活動を行う。
- 問題があれば部署責任者に報告し、指示を受けて行動する。

# トヨタ販売店ＣＳＲ宣言

私たち、全国トヨタ販売店は、その事業活動を通じて、地域社会から将来に亘り信頼され、共に発展することを目指し、お客様第一主義に徹した優れた商品とサービスを提供するとともに、「企業の社会的責任」を果たすため、次の３項目を実践することを、ここに宣言いたします。

１．法令の遵守をはじめ、公正、公平、倫理的に正しい行動を最優先とします。
２．未来に向けて、地球環境の保全に努めます。
３．良き企業市民として、社会に貢献するとともに、すべての社員が誇りに思える企業となることを目指します。

平成１８年１月２０日
トヨタ自動車販売店協会

# 株式会社トヨタレンタリース熊本
# ＣＳＲ基本方針

私たちは、法およびその精神を遵守し、オープンでフェアな企業活動を通じて信頼される企業をめざし、以下のとおり全てのステークホルダーを重視した事業活動を行い、地球環境、地域社会の持続可能な発展に貢献します。

【お客様に対して】

◆ 私たちは、「お客様第一主義」という信念に基づき、お客様が安全・安心にカーライフを送れるために、かつ、お客様のカーライフを豊かにするために、お客様に真に満足いただける優れた商品とサービスの提供に努めます。

◆ 私たちは、道路運送車両法、消費者契約法、自動車公正競争規約など関連法令およびその精神を遵守し、お客様に信頼される営業活動を推進いたします。

◆ 私たちは、個人情報保護法およびその精神を遵守し、お客様の個人情報保護の徹底に努めます。

【社会に対して】

◆ 私たちは、事業活動を通じ環境保全に努め、地球環境・地域社会との調和ある成長を目指します。

◆ 私たちは、社会・経済の要請に応え、法令を守り、「人間性尊重」の経営を実践します。

◆ 私たちは、コミュニティの成長と豊かな社会作りを目指し、社会貢献活動を積極的に推進します。

◆ 私たちは、交通安全対策へ積極的に取り組みます。

【取引先に対して】

◆ 私たちは、取引先を尊重し、長期的な視野に立って相互信頼に基づく共存共栄の実現に取り組みます。

◆ 私たちは、独占禁止法、下請法をはじめとする関連法令およびその精神を遵守し、公正かつ自由な取引を行います。

◆ 私たちは、公正さを疑われるような贈呈や接待をしたり、受けたりはしません。

【従業員に対して】

◆ 私たちは、労働関連法令の遵守はもとより、従業員が生き生きと働けるように、相互信頼・相互責任の精神に則り、お互いを思いやり、それぞれの考え方や立場を尊重します。

◆ 私たちは、従業員が誠実に仕事に取組み、新しい価値の創造を目指すことができるよう、個々人の自己啓発・成長を支援します。

◆ 私たちは、安全で健康的な職場環境作りに努めます。

◆ 私たちは、機密情報を厳重に扱うとともに、適時的確な情報開示に努めます。

平成１８年８月

株式会社トヨタレンタリース熊本

代表取締役　西　治三朗

（平成１８年当時の代表取締役社長　與縄　董より継続）

# ㈱トヨタレンタリース熊本　EA21　環境経営方針

私たち、トヨタレンタリース熊本は、その事業活動を通じて、地域社会から将来に亘り信頼され、共に発展することを目指し、「企業の社会的責任」を果たすべく、全社員が環境に対する意識を持ち、「地球環境の保全」のため、環境活動に取組むことを、ここに宣言いたします。

## 基本理念

企業活動を通じて信頼される企業を目指し、地球環境保全に努め、地域社会との調和ある成長と発展に貢献する。

## 行動指針

●事業を通して、二酸化炭素の排出量を削減します。
●水資源の保全のため、節水に努めていきます。
●循環型社会を推進するために廃棄物の再資源化、リサイクル化を推進します。
●事業上、重要なグリーン購入を推進していきます。
●事業で使用する化学物質の削減に努めます。
●環境に配慮したサービスを提供していきます。
●事業上、必要な環境法規を順守します。
●継続的に改善を実施します。

この環境方針は、全社員に周知徹底して行動していきます。

平成２５年１月１日
㈱トヨタレンタリース熊本
代表取締役　西　治三朗

（平成２５年当時の代表取締役　與縄 董より継続）

令和２年９月15日 2017年度版ガイドライン改訂に基づき改訂

# 環境負荷の実績と環境目標

| 項目 | | 実績（基準） | 環境目標 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 令和５年度 | 令和６年度 | 令和７年度 |
| レンタカーのうち<br>ＨＥＶ車利用による<br>ガソリン削減量 | | △140,759 L<br>（△326,561 kg-CO2）<br>（27 年度実績） | 7.0%増加 | 8.0%増加 | 9.0%増加 |
| | | | △150,612 L<br>（△349,420 kg-CO2） | △152,020 L<br>（△352,686 kg-CO2） | △153,427 L<br>（△355,951 kg-CO2） |
| 二酸化炭素<br>排出量の削減 | 1 台当りの二酸化炭素排出量 | 1127.9 kg-CO2<br>27 年度実績（台当り） | 7.0%削減 | 8.0%削減 | 9.0%削減 |
| | | 1,912 台(*)<br>27 年度月平均 R 保有台数 | 1048.9 kg-.CO2<br>（台当り） | 1037.7 kg-.CO2<br>（台当り） | 1026.4 kg-.CO2<br>（台当り） |
| | | 2,156,516 kg-CO2<br>27 年度実績（全車） | 7.0%削減 | 8.0%削減 | 9.0%削減 |
| | | | 2,005,560 kg-CO2<br>（全車） | 1,983,995 kg-CO2<br>（全車） | 1,962,430 kg-CO2<br>（全車） |
| 電気使用量の削減<br>（CO2 排出量） | | 420,292 ｋｗｈ<br>（194,175 kg-CO2）<br>（27 年度実績） | 7.0%削減 | 8.0%削減 | 9.0%削減 |
| | | | 390,871kｗｈ<br>（180,582 kg-CO2） | 386,668kｗｈ<br>（178,641 kg-CO2） | 382,465kｗｈ<br>（176,699 kg-CO2） |
| ガソリン<br>使用量の<br>削減<br>（CO2 排出量） | ｶﾞｿﾘﾝ購入（使用）量の削減 | 766,409 L<br>（1,778,069 kg-CO2）<br>（27 年度実績） | 1.0%削減 | 1.0%削減 | 1.0%削減 |
| | | | 758,745 L<br>（1,760,288kg-CO2） | 758,745 L<br>（1,760,288kg-CO2） | 758,745 L<br>（1,760,288kg-CO2） |
| | 社用車ｶﾞｿﾘﾝ<br>使用量の削減 | 55,128 L<br>（127,897 kg-CO2）<br>（27 年度実績） | 7.0%削減 | 8.0%削減 | 9.0%削減 |
| | | | 51,269 L<br>（118, 944kg-CO2） | 50,717 L<br>（117,665kg-CO2） | 50,166 L<br>（116,385kg-CO2） |
| 軽油使用量の削減<br>（CO2 排出量） | | 83,315 L<br>（214,953 kg-CO2）<br>（27 年度実績） | 1.0%削減 | 1.0%削減 | 1.0%削減 |
| | | | 82,482 L<br>（212,803kg-CO2） | 82,482 L<br>（212,803kg-CO2） | 82,482 L<br>（212,803kg-CO2） |
| 水使用量の削減 | | 11,562 m3<br>（27 年度実績） | 7.0%削減 | 8.0%削減 | 9.0%削減 |
| | | | 10,752 m3 | 10,637 m3 | 10,521 m3 |
| 化学物質の削減<br>（洗車用液体洗剤） | | 55 缶（18L）<br>（27 年度全店舗実績） | 15.0%削減 | 16.0%削減 | 17.0%削減 |
| | | | 46.7 缶（18L） | 46.2 缶（18L） | 45.6 缶（18L） |
| 廃棄物排出の削減<br>（事業系一般廃棄物） | | － | 分別率 100%<br>確認 1 回／週 | 分別率 100%<br>確認 1 回／週 | 分別率 100%<br>確認 1 回／週 |
| 産業廃棄物の削減<br>（汚泥　他） | | － | 適正処理 | 適正処理 | 適正処理 |
| グリーン購入<br>環境配慮品 | | 環境配慮品<br>23 種類中 13 品目 | 適正購入 | 適正購入 | 適正購入 |
| グリーン購入<br>レンタカーHEV 車 | | HEV 車 227 台<br>（2019 年実績） | 3.0 増加 | 4.0%増加 | 5.0%増加 |
| | | | 233 台 | 236 台 | 238 台 |
| HEV 車貸出件数増加 | | 17,280 件<br>（27 年度実績） | 7.0%増加 | 8.0%増加 | 9.0%増加 |
| | | | 18,490 件 | 18,662 件 | 18,835 件 |
| 顧客向け啓発<br>キャンペーンの実施 | | － | 2 回 | 2 回 | 2 回 |

（注記）

１．電気の CO2 排出係数は、2022 年度九州電力調整後排出係数 0.462 を使用する。

２．化学物質は洗車用液体洗剤とし、購入量把握から始め、次年度から数値目標を設定する。

３．グリーン購入は、環境配慮商品の把握から始め、以降、1 種類ずつ増加していく。

(*)4 月～翌年 3 月迄の月毎のﾚﾝﾀｶｰ保有台数を合計し 12 ヶ月で割った月平均を基準とする。

４．2017 年版ガイドラインに基づき CO2 排出係数はガソリン 2.32、軽油 2.58 を使用する。

５．ｶﾞｿﾘﾝ・軽油・電気使用量は、ﾚﾝﾀｶｰの未給油や未充電返却分などお客様の使用による負荷分を含む。

# 環境経営目標を達成するための環境経営計画

| 項目 | 具体的な活動 | 活動頻度 |
|---|---|---|
| 省エネ<br>（電気） | 夜間、休日は、パソコン、プリンター、モニター等の主電源を退社時に切る。（営業スタッフは、営業で外出時には主電源を切って外出する。） | 毎日<br>（夜間、休日） |
| | 使用していない部屋の空調は停止させる。 | 毎日 |
| | 接客スペース以外の事務所内の照明は、人がいないスペースの照明は消灯する。 | 毎日 |
| | 照明器具は、定期的に清掃し、交換を行なう等、適正に管理する。 | 毎日 |
| | 会議室、倉庫、更衣室、休憩室、トイレ等の照明は、普段消灯しており、使用時のみ点灯させる。 | 毎日 |
| | 夏季は軽装（クールビズ）、冬季は重ね着等の服装（ウォームビズ）を実施し、冷暖房の使用を抑えている。※夏は室内温度 26 度以上を基準に空調温度を調整する。 | 年６ヶ月 |
| | 空調機のフィルターは、定期的に清掃する。 | 年２回 |
| | ステッカーによる目で見る周知により節電を行う。 | 毎日 |
| 省資源<br>（ガソリン、<br>軽油） | 車両の運転時にはエコドライブを行う。<br>（急発進、急加速の禁止、空ぶかし禁止、法定速度の厳守、駐車中のエンジン停止） | 毎日 |
| 廃棄物<br>（一般廃棄物） | 廃棄物の分別（紙、スチール缶、アルミ缶、ペットボトル、ｶﾞﾗｽ瓶、金属）。分別箱、場所の設定。 | 毎日 |
| | ＯＡ機器、器具備品等の故障時は、修理可能かどうかを確認し、可能な限り修理し長期使用する。 | 随時 |
| | 印刷用紙は、原則裏表を利用して印刷を行う。 | 随時 |
| | 使用済み用紙で片面印刷の場合は、ボックス（印刷用紙裏面再利用）に入れて、印刷時に使用する。（片面印刷の用紙は、紙ホチキスを使用しない。穴が空いた紙は印刷時に機械に引っかかる為） | 随時 |
| | シュレッダー処理紙のリサイクルを行う。 | 毎日 |
| 水使用 | 洗車は、洗車を行う場合は節水を遂行する。※予約車は貸出す前に洗車を行う。 | 毎日 |
| | 手洗い、洗い物等、節水を行う。 | 毎日 |
| | ステッカーによる目で見る周知により節水を遂行する。 | 毎日 |
| 化学物質 | カーシャンプーの使用量を記録する。 | 毎日 |
| 産業廃棄物 | 汚泥・その他の適正な処理を行う。 | 随時 |
| グリーン購入 | 文房具の環境配慮商品を把握する。 | 随時 |
| | 可能な環境配慮商品を購入する。 | 随時 |
| | レンタカー車両に低燃費車を購入し、ＨＥＶ車の保有を増やす。 | 検討事項 |
| HV 車貸出件数増加 | レンタカーの貸出車両は低燃費車を推奨し、HEV車の貸出件数を増やす。 | 随時 |
| 顧客向け啓発キャンペーンの実施 | 顧客啓発のキャンペーンを計画し、実施する。 | 随時 |

※顧客向けキャンペーンの実施は会社全体で取組む。

# 環境活動の実施状況、評価及び今後の取組

## 運用期間（令和５年４月～令和６年３月）

（判定基準：◎：達成度 100%　○：達成度 90%以上　△：達成度 50%以上　×：達成度 50%未満）

| 項　目 | | 基準年実績 | 目標値 | 実績 | 前年比 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| レンタカーＨＥＶ車利用によるガソリン削減量 | | △140,759 L<br>(△326,561 kg-C02) | △150,612 L<br>(△349,420 kg-C02) | △271,760 L<br>(△630,483 kg-C02) | 124.7% | 180.4% | ◎ |
| C02 排出量 | | 2,156,516 kg-C02 | 2,005,560 kg-C02 | 2,541,001 kg-C02 | 113.3% | 73.3% | △ |
| | 台当り C02 排出量<br>（月平均Ｒ台数） | 1127.9 kg-C02<br>(1,912) | 1048.9 kg-C02 | 1021.3 kg-C02<br>(2,488) | 90.1%<br>(前年 1979) | 102.6% | ◎ |
| 電気使用量 | | 420,292 kwh<br>(194,175 kg-C02) | 390,871 kwh<br>(180,582 kg-C02) | 569,632 kwh<br>( 263,170 kg-C02 ) | 96.1% | 54.3% | △ |
| ガソリン使用量 | | 776,409 L<br>(1,778,069 kg-C02) | 758,745 L<br>( 1,760,288 kg-C02) | 891,010 L<br>( 2,067,143 kg-C02) | 114.7% | 82.6% | △ |
| | うち社用車ｶﾞｿﾘﾝ使用量 | 55,128 L<br>(127,897 kg-C02) | 51,269 L<br>( 118,944 kg-C02) | 54,073 L<br>( 125,449 kg-C02) | 100.9% | 94.5% | ○ |
| 軽油使用量 | | 83,315L<br>(214,953 kg-C02) | 82,482 L<br>( 212,804 kg-C02) | 81,661 L<br>( 210,687 kg-C02) | 99.9% | 101.0% | ◎ |
| 環境活動計画 | 省エネ（電気） | 夜間、休日は、パソコン、プリンター、モニター等の主電源を退社時に切る。（営業スタッフは、営業で外出時には主電源を切って外出する。） | | | | 100.0% | ◎ |
| | | 使用していない部屋の空調は停止させる。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | | 接客スペース以外の事務所内の照明は、人がいないスペースの照明は消灯する。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | | 照明器具は、定期的に清掃し、交換を行なう等、適正に管理する。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | | 会議室、倉庫、更衣室、休憩室、トイレ等の照明は、普段消灯しており、使用時のみ点灯させる。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | | 夏季は軽装（クールビズ）、冬季は重ね着等の服装（ウォームビズ）を実施し、冷暖房の使用を抑えている。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | | 空調機のフィルターは、定期的に清掃する。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | | ステッカーによる目で見る周知により節電を行う。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | 省資源（ガソリン、軽油） | 車両の運転時には、エコドライブを行う。（急発進、急加速の禁止、空ぶかし禁止、法定速度の厳守、駐車中のエンジン停止）） | | | | 100.0% | ◎ |

（評価）

新型コロナウイルスが５類に移行してレンタカー需要が大きく回復したことで貸渡件数が大幅に増加した。これに比例してレンタカーＨＥＶ車利用によるガソリン削減量も増加して過去最高の数値となった。

ガソリン使用量は貸渡件数に比例して増加し目標未達に終わった。社用車ガソリン使用量も目標未達だが、前年並みに抑えられているのはエコドライブを継続して取り組んでいる成果と言える。

電気使用量は目標未達だが前年を割ることが出来たのは良い傾向である。コロナ禍のように空調をつけたまま換気をしなくなったこともあるが、本社をはじめ各拠点で節電の意識が高まってきている証拠でもある。

台当たり C02 排出量は、分母の保有台数が大幅に上がったこともあり達成することが出来た。

**（＊環境活動の達成度は１５店舗で実施できている拠点数を率に計算。）**

（今後の取り組み課題）

新型コロナ５類移行に伴い各数値を正しく比較することが出来るようになったため、基準年の見直しに向けて準備を進めていく。

エコドライブや節電の意識は高く保てているので、このまま継続していく。

| 項　目 | | 基準年実績 | 目標値 | 実績 | 前年比 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 水使用量の削減 | | 11,562m3 | 10,752m3 | 10,229m3 | 107.3% | 104.9% | ◎ |
| 環境活動計画 | 水使用 | 社用車の洗車は、洗車を行う場合は節水を遂行する。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | | 手洗い、洗い物等、節水を行う。 | | | | 100.0% | ◎ |
| | | ステッカーによる目で見る周知により節水を遂行する。 | | | | 100.0% | ◎ |

（評価）
貸渡件数の増加に比例して洗車の回数も増加したため前年比での削減は厳しかったが、目標値は達成できた。
節水に対する意識が高く保たれている。

**（＊環境活動の達成度は１５店舗で実施できている店舗数を率に計算。）**

（今後の取組課題）
貸渡件数は今後も増える見込みのため、無駄な洗車がないように効率よく洗車機を活用する。

| 項　目 | | 基準年実績 | 目標値 | 実績 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 廃棄物排出の削減 | | 分別箱設置 100% | 分別箱設置 100% | 実施できた | 100.0% | ◎ |
| 環境活動計画 | 廃棄物（一般廃棄物） | 廃棄物の分別（紙、スチール缶、アルミ缶、ペットボトル、ｶﾞﾗｽ瓶、金属）。分別箱、場所の設定。 | | | 100.0% | ◎ |
| | | ＯＡ機器、器具備品等の故障時は、修理可能かどうかを確認し、可能な限り修理し長期使用する。 | | | 100.0% | ◎ |
| | | 印刷用紙は、原則裏表を利用して印刷を行う。 | | | 100.0% | ◎ |
| | | 使用済み用紙で片面印刷の場合は、ボックス（印刷用紙裏面再利用）に入れて、印刷時に使用する。（片面印刷の用紙は、紙ホチキスを使用しない。穴が空いた紙は印刷時に機械に引っかかる為） | | | 100.0% | ◎ |
| | | シュレッダー処理紙のリサイクルを行う。 | | | 100.0% | ◎ |

（評価）
リサイクルゴミ（紙シュレッダー）の処理について、持ち回りで担当を決めて多くのスタッフが携わっている。紙シュレッダーごみの排出量が前年度 2,950 kgから 2,770 kgと減少しているが、年度の途中でメインの担当者が代わった際に引継ぎがうまくいっておらず、活動していない月があった。その分が次回へと繰り越され、処理が順調にいかなかった。
ごみの分別はお客様のご協力もあり、処理できている。ペットボトルキャップに関しては、回収業者に持ち込み寄付をしている。

**（＊環境活動の達成度は１５店舗で実施できている店舗数を率に計算。）**

（今後の取組課題）
分別について引き続き徹底していく。
紙シュレッダーごみのリサイクルについては、担当が代わる際のルールを決めておく。

| 項　目 | | 基準年実績 | 目標値 | 実績 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 化学物質 | | 55 缶 | 46.7 缶 | ―　缶 | －% | × |
| 環境活動計画 | 洗車用液体洗剤 | カーシャンプーの使用量を記録する。 | | | －% | × |

（評価）
記録は付けていたが、年度が変わったタイミングで他の書類と一緒に記録簿が処分されており記録なし。

**（＊環境活動の達成度は１５店舗で実施できている店舗数を率に計算。）**

（今後の取組課題）
店舗にて在庫管理していたが、今後は記録簿を処分せず総務人事室に提出するようルール決めする。

| 項　目 | 基準年実績 | 目標値 | 実績 | 達成度 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物 | 適正処理 | 適正処理 | 実施できた | 100.0% | ◎ |
| 環境活動計画 | 産業廃棄物の種類を把握し、正しく処理する。 | | | 100.0% | ◎ |

（評価）
汚泥について、令和５年度は１４店舗の汚泥収集を行い処理量は 10.95ｔだった。
テクノショップの廃棄物については、リサイクルできるものは買い取り業者に引き取ってもらっている。

（今後の取組課題）
今後も適切に処理をおこない環境活動に努めていく。

| 項　目 | | 基準年実績 | 目標値 | 実績 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| グリーン製品の購入 環境配慮品 | | 23 種類中 13 品目 | 適正購入 | 実施できた | 100.0% | ◎ |
| グリーン製品の購入 レンタカーＨＥＶ車 | | 227 台 | 233 台 | 242 台 | 100.0% | ◎ |
| 環境活動計画 | グリーン購入 | 文房具の環境配慮商品を把握する | | | 100.0% | ◎ |
| | | 可能な環境配慮商品を購入する。 | | | 100.0% | ◎ |
| | HEV 車 | レンタカー車両に低燃費車を購入し、HEV 車の保有を増やす。 | | | 100.0% | ◎ |

（評価）
HEV 車購入数は 242 台で、前年 170 台を大きく上回り目標達成できた。新車の長納期化が落ち着いてきたことで希望の台数を購入することができた。レンタカーにおけるＨＥＶ車保有率は前年に比べ 3.4%上昇している。
環境問題配慮品の種類は増やしていない（23 種類中 13 種類 24 品目）が、定着している。

（今後の取り組み課題）
環境配慮品の購入は今後も継続していく。
計画的に購入しＨＥＶ車の割合を伸ばしていく。

| 項　目 | | 基準年実績 | 目標値 | 実績 | 前年比 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| HEV 車貸出件数増加 | | 17,280 | 18,490 件 | 31,984 件 | 119.4% | 173.0% | ◎ |
| 環境活動計画 | 顧客への環境啓発 | レンタカーの貸出車両は低燃費車を推奨し、ＨＥＶ車の貸出件数を増やす。 | | | | 100% | ◎ |

（評価）
インバウンド含めレンタカー需要の増加により満車になるクラスもあったが、ＨＥＶ車の保有割合を増やすことができたため、HEV 車の貸出件数も伸ばすことができた。

**（＊環境活動の達成度は１４店舗で実施できている店舗を率に計算。）**

（今後の取組課題）
ＨＥＶ車を積極導入し多くの需要に応え、更なる推奨をおこなう。

| 項　目 | | 基準年実績 | 目標値 | 実績 | 前年比 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 顧客向け啓発キャンペーンの実施 | | － | ２回 | ０回 | －% | 0% | × |
| 環境活動計画 | 顧客向け啓発キャンペーンの実施 | 顧客啓発のキャンペーンを計画し、実施する。 | | | | 0% | × |

（評価）
安全運転を推奨するものや地域活性に関連する施策は複数おこなったが、環境に関連するものは無かった。

（今後の取組課題）
環境に関連する施策の優先度が低かったため、企画室と連携して環境に配慮したキャンペーンを検討する。

# 環境法規制の遵守評価の結果

## 主な環境法規

| 環境法規 | 内容 | 遵守状況 |
|---|---|---|
| 廃棄物処理法 | ・廃棄物の適切な処理　・廃棄物置場の整理整頓 | ○ |
| 家電リサイクル法 | ・廃棄時の適切な処理 | ○ |
| ＰＣリサイクル法 | ・廃棄時の適切な処理 | ○ |
| 自動車リサイクル法 | ・廃棄時の適切な処理 | ○ |
| 騒音規制法（熊本県条例） | ・騒音施設の届け出 | ○ |
| フロン排出抑制法 | ・廃棄時の適切な処理<br>・簡易点検の実施 | ○ |
| 消防法 | ・化石燃料給油所の適切な管理 | ○ |
| | ・建屋内の消防管理 | ○ |
| 水質汚濁防止法 | ・自動洗車機設置届け出<br>・事故時の適切な処置 | ○ |

１．環境法規の遵守評価の結果、環境法規は遵守している。
２．地域住民や顧客からの環境に関する苦情や訴訟はなかった。
３．関連機関からの指導や処分はない。

これからも環境法規だけではなく、事業上、必要な法規を順守していく。

# 代表者による見直し

実施日：令和６年１０月８日　　代表取締役　西　治三朗

１．　個別評価

| No. | 環 境　責 任 者 報 告 事 項 | 代 表 者 指 示 事 項 |
|---|---|---|
| 1 | 環境目標の達成度<br>１．CO2 排出量削減・・・未達<br>①　レンタカー台当り・・・達成<br>②　社用車のガソリン使用量・・・未達<br>③　ＨＥＶ車Ｒ利用によるガソリン削減量・・・達成<br>２．軽油使用量削減・・・達成<br>３．水使用量削減・・・達成 | 全体の CO2 排出量は増加したが、レンタカー台当たりで見ると目標達成しており、またＨＥＶ車の貸出率も伸びたためＨＥＶ車Ｒ利用によるガソリン削減も達成できた。今後も電動車を積極導入し保有率を上げていく。<br>社用車ＨＥＶ車率がここ数年連続して下がっているため、車両入替の際は積極的にＨＥＶ車への入替を検討すること。水使用量は削減出来ているので、引き続き節水を励行し環境保全に努める。 |
| 2 | 教育訓練の実施状況<br>１．拠点での緊急事態の訓練<br>訓練実施率・・・１店/15 拠点中 | 拠点毎の訓練が出来ていないため、総務主導で計画して結果報告まで管理すること。給油取扱所店舗においては、訓練実施の重要性を再認識し全拠点で実施できるよう計画・実行する。<br>2023 年 4 月に 「災害発生を想定した各部署のスタッフ安否確認状況・店舗の被災状況の確認訓練」を、LINE アプリを活用し実施した。予測不能な災害に備えるために今後も継続して実施する。LINE は現在個人アカウントを利用しているため、訓練実施において他に有効なツールがあれば導入を検討すること。 |

２．　全 体 の 評 価 と 見 直 し

全 体 の 評 価

レンタカーの貸渡件数が増加したため CO2 排出量は増えたが、新車長納期の解消と保有台数の適正化により独自目標のレンタカー台当たりで見ると目標達成することが出来た。

電気使用量については、時短営業が定着したこともあるが、本社で電気使用量を把握するシステムを導入したことが結果に出ており、対前年比で電気使用量を削減出来た。

令和６年度は、整備工場の新築や空港店の新店舗オープンにより拠点規模が大きくなるため基準年としては不適当なので、施設移行前後のデータを取り、令和７年度を基準とするため準備を進める。削減目標設定についても検討していく。

また、２０２４年２月からスタートしたＴＳＬ推進活動に洗車品質向上とテクノショップ改善のプロジェクトがあるが、環境への配慮を意識して取組みを推進する。

見 直 し 事 項

| No. | 環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑの見直し事項 | 見直し結果 |
|---|---|---|
| 1 | ＴＳＬ推進活動と連携して目標設定する | ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ展開店舗から状況把握・目標設定していく |
| 2 | ﾃｸﾉｼｮｯﾌﾟ監査ｼｰﾄのｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ項目見直し | 関係法令に則り項目を追加していく |

トヨタレンタリース熊本

☆２０２４年２月　ＴＳＬ推進活動キックオフ！！

## ＴＳＬ改善活動の目的とねらい

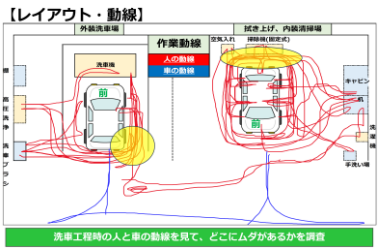
**TPSに基づき業務改善を実施することで、CS及び**
**ES向上、高い生産性と強靭な企業体質を実現する**

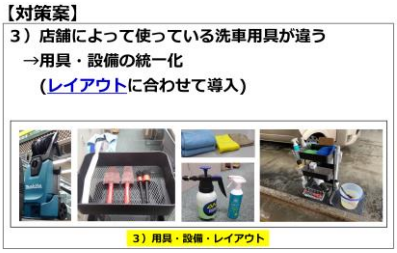
TPS（ﾄﾖﾀ ﾌﾟﾛﾀﾞｸｼｮﾝ ｼｽﾃﾑ）：ムダがない生産体制を構築するために トヨタ自動車が生み出した経営哲学

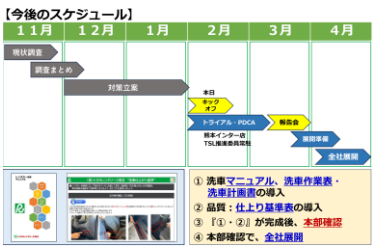
TSL（ﾄﾖﾀ ｾｰﾙｽ ﾛｼﾞｽﾃｨｸｽ）：トヨタ生産方式(TPS)に基づく販売に関わる物流改善活動。業務改善にも流用可能

２０２４年２月８日、当社の歴史上初のＴＳＬ活動
「洗車品質改善プロジェクト」のキックオフミーティングが開かれました！

ＴＰＳの考え方を基にしたＴＳＬ活動を行い、改善し続ける風土の醸成の一助にすると共に人材育成を行う、また、洗車品質向上と洗車作業標準化を再構築することでお客様の笑顔創出とスタッフのやりがいを実現する、この２点を達成するために、ＴＳＬ改善活動がスタート！




２０２４年は“ＴＳＬ元年”として記念すべき年となりました！
洗車品質改善プロジェクトは横展開し、全店舗で業務標準化を図るとともに、全店舗統一で品質の維持、改善し続ける仕組みを構築していきます。
今後はテクノショップの改善活動、新店舗の効率化など、ＴＳＬ活動はこれから更に広がっていきます。

トヨタレンタリース熊本

☆熊本県ＳＤＧｓ登録制度

熊本県独自の制度で、県内企業等がＳＤＧｓと事業活動との関連について「気付き」を得るとともに、具体的な取組みを進める登録制度です。

当社は２０２１年の第１期募集で登録されています。これまでに環境経営（エコアクション２１）や健康経営（健康経営優良法人）の取り組みを推進してきましたが、この制度に申し込むことで、自社に足りないものに気づくことができ、これからやるべきことを考えるキッカケとなりました。

KUMAMOTO SDGs

©2010kumamoto pref.kumamon

©2010熊本県くまモン

社内のＣＳＲ活動推進が発展し、今では環境経営や健康経営、地域への貢献などあらゆる活動へ広がり、定着してきました。これからも、できることからコツコツと、地道に活動を積み重ねていきます。

トヨタレンタリース熊本

☆エコアクション２１活動

社員によるシュレッダーごみの収集・運搬実績（2023 年度）

| 日付 | 種別 | 重量（ｋｇ） | 運搬先 | 運搬担当 |
|---|---|---|---|---|
| 2023/4/20 | 紙シュレッダー | ３２０ | 石坂商店 | 島村、P 山内 |
| 2023/5/16 | 紙シュレッダー | ２９０ | 石坂商店 | 牧野、下原 |
| 2023/6/5 | 紙シュレッダー | １９０ | 石坂商店 | 谷富、田畑 |
| 2023/7/11 | 紙シュレッダー | ４１０ | 石坂商店 | 植山、肱黒 |
| 2023/8/8 | 紙シュレッダー | ２９０ | 石坂商店 | 髙尾、四丸 |
| 2023/9/25 | 紙シュレッダー | ４９０ | 石坂商店 | 島村、P 山内 |
| 2023/10/25 | 紙シュレッダー | ３３０ | 石坂商店 | 月元、佐藤莉 |
| 2023/12/4 | 紙シュレッダー | １９０ | 石坂商店 | 島田、渡邉 |
| 2024/3/11 | 紙シュレッダー | ２６０ | 石坂商店 | 島村、P 惠 |

合計　2,770ｋｇ

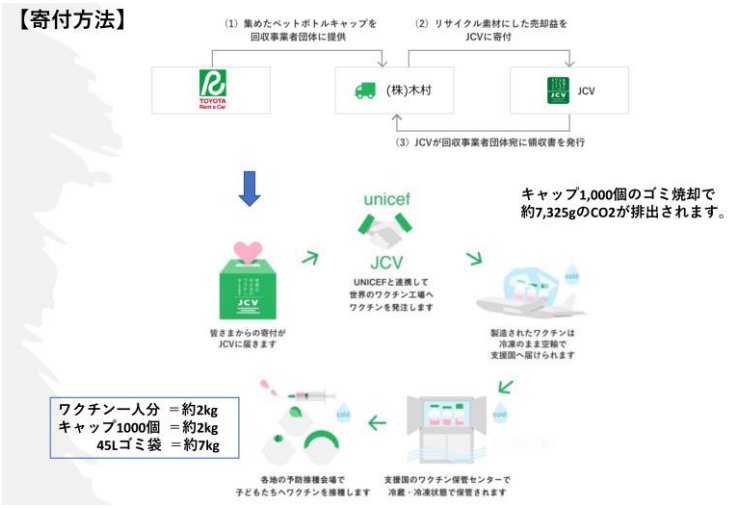
# トヨタレンタリース熊本

【目　的】
①地球環境に配慮した活動を全社として取り組むこと
②SDGs登録企業として持続可能な環境活動に取り組むこと
③活動を通じて、全社として個人個人の環境意識の向上を図る

【概　要】
レンタカーの洗車時に出るペットボトルゴミや家庭内で出るペットボトルゴミの分別を行いキャップを集めます。洗浄・乾燥させた状態のキャップを本社に持ち寄って頂き、全社分をまとめてJCVの回収業者である(株)木村熊本工場(城南町)へ持ち込む。回収業者がリサイクルした売却益をJCV(NPO法人世界の子供にワクチンを日本委員会)へ寄付していただきます。
※寄付証明書を発行あり。詳細は別途案内

【実施期間】
2021年10月開始
【回収業者】
株式会社　木村　熊本工場
（熊本市南区城南町下宮地875-1）

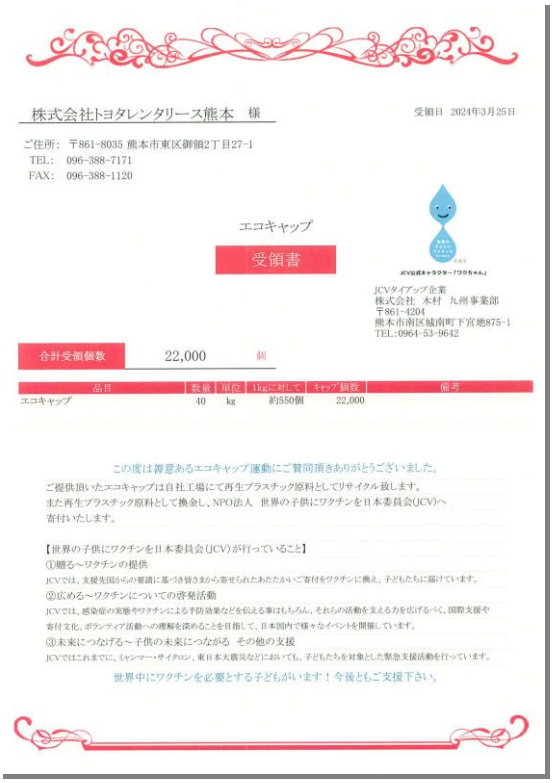
JCV Webサイト




☆エコキャップ活動
リサイクルにより CO2 排出の削減と、世界のこどもたちにワクチンを寄付する取り組み

2023 年 10 月 18 日
38,500 個の寄付
2024 年 3 月 25 日
22,000 個の寄付

分別回収 BOX



株式会社トヨタレンタリース熊本　様

受領日　2024年3月25日

ご住所：〒861-8035 熊本市東区御領2丁目27-1
TEL：　096-388-7171
FAX：　096-388-1120

エコキャップ
受領書

JCVタイアップ企業
株式会社　木村　九州事業部
〒861-4204
熊本市南区城南町下宮地875-1
TEL.:0964-53-9642

| 合計受領個数 | 22,000 | 個 |
|---|---|---|

| 品目 | 数量 | 単位 | 1kgに対して | キャップ個数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| エコキャップ | 40 | kg | 約550個 | 22,000 | |

この度は善意あるエコキャップ運動にご賛同頂きありがとうございました。
ご提供頂いたエコキャップは自社工場にて再生プラスチック原料としてリサイクル致します。
また再生プラスチック原料として換金し、NPO法人　世界の子供にワクチンを日本委員会(JCV)へ寄付いたします。

【世界の子供にワクチンを日本委員会(JCV)が行っていること】
①贈るへワクチンの提供
JCVでは、支援先国からの要請に基づき皆さまから寄せられたあたたかなご寄付をワクチンに換え、子どもたちに届けています。
②広めるへワクチンについての啓発活動
JCVでは、感染症の実態やワクチンによる予防効果などを伝える事はもちろん、それらの活動を支える力を広げるべく、国際支援や寄付文化、ボランティア活動への理解を深めることを目指して、日本国内で様々なイベントを開催しています。
③未来につなげる～子供の未来につながる　その他の支援
JCVではこれまでに、ミャンマー・サイクロン、東日本大震災などにおいても、子どもたちを対象とした緊急支援活動を行っています。

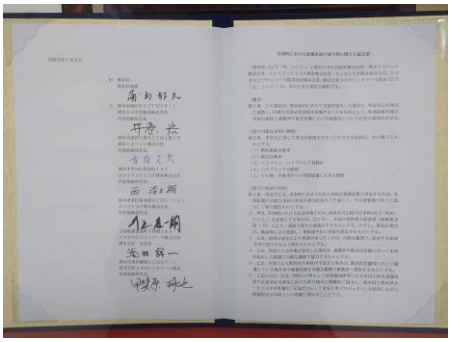
世界中にワクチンを必要とする子どもがいます！今後ともご支援下さい。

トヨタレンタリース熊本

☆県オールトヨタが災害時の支援協定を熊本県と締結（令和３年７月～）

県内のオールトヨタ６社と熊本県が災害時における給電車両の貸与等に関する協定を締結しました。災害発生時には、スマートフォンなどの充電に電力供給が可能な燃料電池自動車（ＦＣＥＶ）や電気自動車（ＢＥＶ）を避難所に無償貸与します。
県の要請に応じて試乗車やレンタル車両を貸し出し電力供給するほか、避難者には各社が備蓄している飲料水や非常食も提供します。

●災害前　　県民への防災意識啓発
●災害発生時　熊本県とオールトヨタが連携し給電車を提供、備蓄している保存水や食料を避難者に提供
●元気だけん！くまモン県プロジェクトと連携しボランティア隊の派遣
●災害後（復興期）　被災地の復興の為の活動協力



元気だけん！くまモン県プロジェクト

【元気だけん！くまモン県プロジェクトとは？】
熊本県オールトヨタが熊本県と手を携え、地域ボランティアの活動のみならず、地域に貢献しながらさまざまなコラボレーションを実現していくプロジェクト。
この活動を通じてたくさんの連携が生まれ、次々と手を挙げる人が現れ、熊本県を元気に、幸せにしていくための活動の輪が広がっていくことを願っています。

トヨタレンタリース熊本

☆元気だけん！くまモン県プロジェクト活動紹介

県内各地から寄せられた様々な依頼に対して、
県内オールトヨタのスタッフ「元気隊」を派遣し
お手伝いを通して熊本の活性化に貢献します。

令和５年７月　西区花園
お手水の森公園内の清掃、
除草作業

令和５年９月　荒尾市
荒尾干潟の清掃活動や観察をして
環境保全を伝える活動

令和５年１１月　水俣市
『水俣市防災フェスタ』での
給電車訴求活動

令和６年３月　阿蘇市町古閑
茅刈作業と束づくりのお手伝い

プロジェクトのＰＲカー
●くまモンのレンタカー●

☆本社に「スマートメーターエリア」、「スマートクロック」を導入しています

電力の使用状況を「数値」と「表情」で見える化！

自社で決めた目標設定値に対して、電気の使用状況をリアルタイムでお知らせしてくれます。

節電できている時は青色（😊）、電気を使いすぎて設定値に近づいている時は赤色（😨）など誰が見ても分かりやすい表示です。
しかも、設定値を超えそうなときは音声で知らせてくれるので、常に意識して節電に取組むことができます。

ＬＥＤライトの色で電気の使用量が分かるので、時計をみるついでに電気使用量もチェック可能。

仮に時計を見ていなくても音で使用状況を知らせてくれるので、見逃すことなく節電できます。

どちらも目に見えない電気を**「見える化」**することで節約意識が芽生えます。
とても取組みやすく、導入してからしっかり節電できています。

トヨタレンタリース熊本

## ☆TransLog（トランスログ）装着車の運転報告（参考※令和５年６月データ）

**TransLog運転報告**　　6/1～30日

※TLⅡ車両は燃費非表示

| 車番 | 運転手 | 評点 | 先月 | 先々月 | ヒヤリハット | 10km当たり | 急加速 | 10km当たり | 急減速 | 10km当たり | 走行距離 | 燃費 | 事故歴 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 熊本　502の24･･ | H･H | 86 | 92 | 90 | 37 | 0.46 | 3 | 0.04 | 58 | 0.73 | 796 | 15.1 | |
| 熊本　502と15･･ | Y･Y | 92 | 91 | 95 | 25 | 0.21 | 2 | 0.02 | 58 | 0.48 | 1217 | 20.4 | |
| 熊本　301ま90･･ | Y･I | 95 | 99 | 99 | 3 | 0.03 | 0 | 0.00 | 7 | 0.07 | 964 | 23.8 | |
| 熊本　502と16･･ | K･M | 95 | 93 | 94 | 12 | 0.17 | 0 | 0.00 | 16 | 0.23 | 693 | 24.2 | |
| 熊本　502ね98･･ | S･Y | 95 | 94 | 95 | 13 | 0.15 | 2 | 0.02 | 18 | 0.21 | 840 | 25.3 | |
| 熊本　502て92･･ | K･O | 96 | 95 | 99 | 6 | 0.07 | 0 | 0.00 | 13 | 0.15 | 887 | 20.3 | |
| 熊本　502と16･･ | T･O | 98 | 99 | 99 | 17 | 0.15 | 0 | 0.00 | 27 | 0.23 | 1155 | 21.7 | |
| 熊本　301ま88･･ | S･M | 98 | 99 | 99 | 2 | 0.01 | 0 | 0.00 | 3 | 0.02 | 1350 | 23.5 | |
| 熊本　502ひ69･･ | Y･T | 99 | 99 | 98 | 2 | 0.04 | 0 | 0.00 | 6 | 0.11 | 532 | 17.3 | |
| 熊本　502に65･･ | T･N | 99 | 94 | 98 | 1 | 0.01 | 0 | 0.00 | 6 | 0.07 | 917 | 19.5 | |
| 熊本　502な06･･ | T･K | 99 | 98 | 98 | 5 | 0.05 | 0 | 0.00 | 6 | 0.06 | 995 | 21.0 | |
| 熊本　502ひ69･･ | Y･S | 99 | 99 | 99 | 6 | 0.04 | 0 | 0.00 | 11 | 0.07 | 1577 | 24.9 | |
| 熊本　301ま88･･ | N･I | 99 | 94 | 99 | 3 | 0.02 | 1 | 0.01 | 6 | 0.04 | 1485 | 26.3 | |
| 熊本　502な71･･ | Y･H | 100 | 99 | 99 | 2 | 0.02 | 0 | 0.00 | 6 | 0.05 | 1187 | 20.9 | |
| 熊本　502と26･･ | T･F | 100 | 97 | 97 | 1 | 0.02 | 0 | 0.00 | 2 | 0.04 | 536 | 21.6 | |
| | 計 | 96.7 | 96.1 | 97.2 | 135 | 0.10 | 8 | 0.01 | 243 | 0.18 | 15131 | 21.7 | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 評点　ワースト3 | 86 | H･H | 92 | Y･Y | 95 | | ベスト1 | 100 | T･F |
| ヒヤリハット　ワースト3 | 0.46 | H･H | 0.21 | Y･Y | 0.15 | T･O | ベスト1 | 0.01 | T･N |
| 急加速　ワースト3 | 0.04 | H･H | 0.02 | S･Y | | | ベスト1 | 0.00 | |
| 急減速　ワースト3 | 0.73 | H･H | 0.48 | Y･Y | 0.23 | K･M | ベスト1 | 0.02 | S･M |
| 燃費　ワースト3 | 15.1 | H･H | 17.3 | Y･T | 19.5 | T･N | ベスト1 | 26.3 | N･I |

※走行距離10km当たりの頻度で順位（回数）を提示してます

**※評点80点以下の運転手は上記事故低減4項目に注意して運転ください**
**※急加速ワースト3スタッフは「ふんわりアクセル」eスタートを心掛けること！**
**※急減速ワースト3スタッフは「減速時は早めにアクセルを戻そう」厳守！**
**※燃費ワースト3スタッフは「無駄なアイドリング」が増えてます！**

※TransLog･･･トヨタ自動車が開発した、車両運行管理を支援する新テレマティクスサービス
車両に機器を取り付けることで、運転日報自動作成やエコ運転診断、「ECO ドライブサポート・燃費管理」サービスや、ドライブレコーダー機能による「危険運転記録」、勤怠管理や業務担当エリアの見直しに活用可能な「走行軌跡表示」といったサービスが利用できる。エコドライブの推進によるコスト削減や交通事故の防止、更なる運行管理の効率化に向けた取組みを支援する。

当社では、評点８０点以上を目標にエコドライブを推進。
結果はフィードバックし、評点が低いスタッフにはヒアリングし改善を促します。

☆トヨタ初！ＳＵＶ型ＢＥＶ電気自動車『ｂＺ４Ｘ』がレンタカーに登場！
（24 年 3 月～）

◆全国のトヨタレンタリース店で数社しか取り扱いのない貴重な車両です。
当社では令和６年時点で５台の bZ4X を保有しています。

電気自動車ならではの加速性能と静粛性、そして高級車のような乗り心地、さらに低重心で広々とした室内空間が確保されています。

移動できる電源として、外出先でもクルマから電気を取り出して使用することができるため、快適に愉しく移動するだけでなく、もしもの時にも非常に心強い味方となる魅力の詰まった１台です！

トヨタレンタリース熊本

# ☆２０２３年度　ハイブリッド車利用による CO2 削減計算表

**2023年度　ハイブリッド車　走行距離からのCO2削減の計算**

| ①ハイブリット走行距離から削減ガソリン量の試算 | | | | | | | | | ②CO2の削減量の試算 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ハイブリット車 | | | ガソリン車（HEV同等の比較車両） | | | 燃料削減率 | HEV走行距離（実績） | 削減燃料 | 排出量 | 排出係数 |
| HEV クラス | 車種 | 燃費（km/l） | クラス | 車種 | 燃費（km/l） | （%） | （km） | （ℓ） | （kg-$CO_2$） | （2017年版ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ） |
| | ヤリスHEV | 36.0 | | ヤリス1.5 | 21.6 | 40.000% | 1,039,938 | 19,258.11 | 44,678.818 | 2.32 |
| | プリウス　15/12− | 30.8 | | カローラセダン1.8 | 14.6 | 52.597% | 1,953,239 | 70,366.64 | 163,250.611 | 2.32 |
| | ﾌﾟﾘｳｽPHEV 17/02− | 30.3 | | カローラセダン1.8 | 14.6 | 51.815% | 33,485 | 1,188.38 | 2,757.036 | 2.32 |
| | プリウスα５人乗り | 26.2 | | WISH | 16.0 | 38.931% | 257,312 | 6,260.93 | 14,525.361 | 2.32 |
| | アクアG　2107− | 33.6 | | ヤリス1.5 | 21.6 | 35.714% | 1,963,610 | 32,467.10 | 75,323.664 | 2.32 |
| | アクア　−2106 | 34.4 | | ヤリス1.5 | 21.6 | 37.209% | 1,239,864 | 21,358.55 | 49,551.843 | 2.32 |
| | クラウンHEV 1806− | 20.0 | | クラウン2.0turbo | 12.4 | 38.000% | 131,154 | 4,019.24 | 9,324.626 | 2.32 |
| | ｸﾗｳﾝｸﾛｽｵｰﾊﾞｰHEV | 22.4 | | クラウン2.0turbo | 12.4 | 44.643% | 59,916 | 2,157.11 | 5,004.505 | 2.32 |
| | シエンタHEV−18/8 | 27.2 | | シエンタ | 17.2 | 36.765% | 59,420 | 1,270.09 | 2,946.614 | 2.32 |
| | シエンタHEV 18/9− | 22.8 | | シエンタ | 17.0 | 25.439% | 482,597 | 7,221.52 | 16,753.935 | 2.32 |
| | アクシオHEV 17/10− | 34.4 | | アクシオ | 23.4 | 31.977% | 42,450 | 580.09 | 1,345.811 | 2.32 |
| | フィールダーHEV 17/10− | 34.4 | | フィールダー | 23.0 | 33.140% | 144,338 | 2,079.69 | 4,824.888 | 2.32 |
| | アルファードHEV | 14.8 | | アルファード | 10.8 | 27.027% | 274,453 | 6,868.19 | 15,934.208 | 2.32 |
| | ヴェルファイアHEV | 14.8 | | ヴェルファイア | 10.8 | 27.027% | 0 | 0.00 | 0.000 | 2.32 |
| | ノアHEV(−17/7) | 23.8 | | ノア | 16.0 | 32.773% | 129,340 | 2,649.30 | 6,146.367 | 2.32 |
| | VOXY　HEV | 23.8 | | VOXY | 16.0 | 32.773% | 0 | 0.00 | 0.000 | 2.32 |
| | ヴィッツHEV | 34.4 | | VITZ1.5　Uｽﾏｽﾄ | 21.2 | 38.372% | 91,881 | 1,663.05 | 3,858.276 | 2.32 |
| | ハリアーHEV | 21.4 | | ハリアー4WD2L | 15.2 | 28.972% | 51,055 | 973.13 | 2,257.671 | 2.32 |
| | C−HR HEV | 30.2 | | C−HR 4WD | 15.4 | 49.007% | 21,227 | 675.50 | 1,567.150 | 2.32 |
| | アクアGR(−2106) | 34.4 | | VITZ GR1.5ｶﾞｽAT | 19.6 | 43.023% | 193,445 | 4,246.24 | 9,851.281 | 2.32 |
| | アクアGR(2212−) | 29.3 | | ｶﾛｰﾗｱｸｼｵ1.5L | 19.8 | 32.423% | 30,759 | 503.69 | 1,168.560 | 2.32 |
| | カムリ HEV | 24.3 | | クラウン2.0turbo | 12.4 | 48.971% | 289,679 | 11,440.26 | 26,541.411 | 2.32 |
| | カローラセダンHEV | 29.0 | | カローラセダン | 14.6 | 49.655% | 826,744 | 28,117.89 | 65,233.499 | 2.32 |
| | カローラﾂｰﾘﾝｸﾞHEV | 29.0 | | カローラツーリング | 14.6 | 49.655% | 0 | 0.00 | 0.000 | 2.32 |
| | カローラクロスHEV | 26.2 | | カローラクロス | 14.4 | 45.038% | 84,283 | 2,636.08 | 6,115.700 | 2.32 |
| | プロボックスHEV | 22.6 | | プロボックス 1.5 | 17.2 | 23.894% | 398,368 | 5,534.03 | 12,838.944 | 2.32 |
| | ノアHEV(2201−) | 23.4 | | ノア 2.0 | 15.1 | 35.470% | 226,759 | 5,326.60 | 12,357.704 | 2.32 |
| | VOXY　HEV(2201−) | 23.0 | | ノア 2.0 | 15.0 | 34.783% | 81,555 | 1,891.13 | 4,387.423 | 2.32 |
| | シエンタHEV(22/8−) | 28.2 | | シエンタ G | 18.3 | 35.106% | 137,601 | 2,639.71 | 6,124.132 | 2.32 |
| | プリウス2.0L(2023.1−) | 28.6 | | カローラセダン1.8 | 14.6 | 48.951% | 603,955 | 20,249.47 | 46,978.778 | 2.32 |
| | プリウス1.8L(2023.1−) | 32.6 | | カローラセダン1.8 | 14.6 | 55.215% | 214,689 | 8,119.17 | 18,836.483 | 2.32 |
| | | 20.0 | | | 10.0 | 50.000% | 0 | 0.00 | 0.000 | 2.32 |
| 計 | | | | | | | | 271,760.90 | 630,485.299 | |

※燃費はカタログのJC08モードの値から参照
※新型車からWLTCモードの値での比較
2023/2/1

ガソリン車ではなくハイブリッド車を利用したことで、どれだけ燃料の消費を押さえられたか、その差をカタログ記載の燃費から算出しています。

（例）燃費が１０km/L のガソリン車で１００km を走行➡ガソリン消費１０Ｌ
燃費が２０km/L のハイブリッド車で１００km を走行➡ガソリン消費５Ｌ
↓　↓　↓
同じ移動距離でもハイブリッド車であれば燃料消費は半分で済み、燃料代も半分！地球環境にもお財布にも優しく、更にエコドライブを心掛けると事故削減にもつながるため良いことづくし！

２０２３年度の削減量は　**２７１，７６０　Ｌ**

⇒ドラム缶に換算すると約**１，３５８**本分！多くのお客様のご協力により年間でこれだけの燃料消費を抑えることが出来ました!!

# 幸せを超えて

当社のミッションを象徴するオリジナルロゴ "BEYOND MAKE HAPPINESS"
虹をイメージしたマーク

本来の虹の配色とは異なり　コーポレートカラーであるグリーンを外側に配置し目立つように、
トヨタレンタリースロゴ「Rマーク」の延長線をイメージし　多くの色を包み込むように
遠く先の未来まで伸びてゆく様子を描いています

文字部分の "A" にはスマイルをイメージできるようにデザインを工夫しました

快適なクルマで移動する　その移動が楽しいものとなるように
満足の先にある感動を　さらには幸せを感じてもらえるように

当社は安心安全便利で快適なモビリティサービスを提供いたします